

公民連携の バトンをつなぐ



大好評につき9年連続開催
2026年度 地方創生実践塾

岩手県紫波町

7/23 木 ▶ 7/25 土

13年連続地価上昇、雇用創出270人、年間交流人口100万人

～公民連携を「知る」から「はじめる」へ～

- ▶紫波町は、2009年からPPP（公民連携）による「オガールプロジェクト」を推進。10.7haの敷地に図書館や産直、店舗、住宅、スポーツ施設などを集約した複合エリアを整備。
- ▶民間主導で地域課題の解決とにぎわいの創出を実現し、「公民連携の先進地」として全国から注目を集めています。
- ▶行政と民間がともに課題解決に挑む時代。現場に根ざした視点と実践力を身につけ、地域の未来を担う人材へ。



参加費用

一般参加者 10,000 円
学生/特別参加者 5,000 円

※開催地までの往復交通費・宿泊費・昼食代
交流会費等は別途ご負担となります。

こんな方におすすめ

- ✓ 廃校などの未利用公共施設や空き家を有効活用したい自治体職員
- ✓ 行政単独では困難な、質の高い公共サービス実現を目指す方
- ✓ 未利用施設を活用し、事業展開や価値創造に繋げたい民間事業者

▶カリキュラム（予定）

1日目（13:15～20:00）

- ・開講式
- ・自己紹介
- ・講義1：「学校跡地」のバトンをつなぐ
- ・講義2：「自治体経営」のバトンをつなぐ
- ・急激な関係づくり（交流会）

2日目（9:00～20:00）

- ・オガールさんぽ
- ・講義3：「紫波町図書館」のバトンをつなぐ
- ・講義4：「酒産業」のバトンをつなぐ
- ・講義5：「公民連携」のバトンをつなぐ～大東編
- ・講義6：「公民連携」のバトンをつなぐ～紫波編
- ・急激な関係づくり（交流会）

3日目（9:00～12:30）

- ・講義7：「商店街」のバトンをつなぐ～紫波編
- ・講義8：「商店街」のバトンをつなぐ～いわき編
- ・振り返り
- ・閉校式

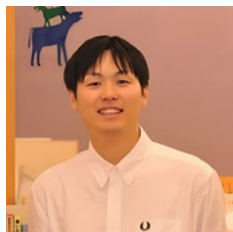
学びの ポイント

- ・町長やオガール代表、職員ら当事者から、経験談や推進の秘訣を**直接**学ぶ
- ・**民間**との協働の進め方や**庁内**での調整、行政職員としての立ち位置など、実践的なノウハウを学ぶ
- ・紫波町以外の**優良事例**も一度に学べ、地域に応じた公民連携の多様な可能性と応用力を養う

▶講師

高橋 竜介 氏

紫波町
地域共創係



2022年より公民連携事業を担当し、スポーツ施設の再整備や文化財の改修事業、遊休保育施設の活用等を推進。

今回の実践塾のコーディネートを担当し、紫波町と親和性の高い他自治体の**優良事例**を選定。

鎌田 千市 氏

紫波町長

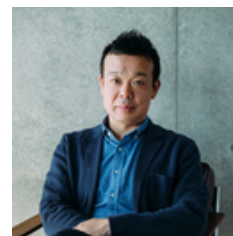


職員時代より公民連携事業を**牽引**し、2026年紫波町長に就任。

紫波町の公民連携事業を推進してきた経験に加え、「自治体経営」の視点を含み、**行政**の立場から公民連携について語る。

岡崎 正信 氏

株式会社オガール
代表取締役



民間事業者の立場から「オガールプロジェクト」や「ノウルプロジェクト」など、紫波町の公民連携事業を企画・推進。現在は沖縄県など県外にも事業を拡大。

公民連携事業に必要な「**志と算盤**」をキーワードに、これまでの自身の経験を発信する。

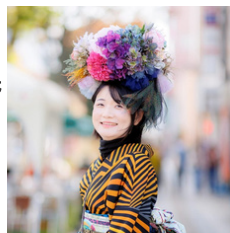
萩原 一行 氏

大東市
公民連携推進室長



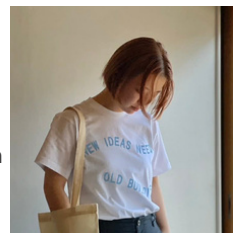
西山 真利江 氏

いわき市
教育政策課企画係長
NPO法人タイラゴ 副代表



南條 亜依 氏

合同会社sasatta
代表



※その他6名の講師については、HPからご確認ください。

▶お申込み

ご参加いただくには、事前のお申込みが必要です。

地域活性化センターのホームページ、または右記の二次元コードからお申し込みください。

自治体職員に限らず、まちづくりにかかわるすべての皆様を歓迎します。



お問い合わせ先 | 一般財団法人 地域活性化センター セミナー統括課

☎ 03-5202-6134

✉ seminar@jcrd.jp

主催 一般財団法人 地域活性化センター 共催 紫波町（予定） 後援 内閣府、総務省、岩手県（予定）